



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA

スポンサー 大阪クラブ DBC 近江八幡クラブ 広島クラブ

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主題・スローガン

- | | | |
|---------|---|------------------|
| 西宮クラブ会長 | 「いきいきクラブの継続」 | 濱崎 進一 |
| 六甲部部长 | 「一人は万人のために、万人は一人のために」
「YウイスYIMCAユースが、WウィンWウィンWウィンの
関係で互いに支え合おう」 | 小野 勅紘 |
| 西日本区理事 | 「つなげよう地域と世界、YMCAと共に」
「楽しもうフェロウシップを、ポジティブに」 | 鶴丹谷 剛 |
| アジア会長 | 「大きなインパクトを起こそう」
「大胆に、信念をもって奉仕しよう」 | ジョウン・ウォン(香港) |
| 国際会長 | 「より良い世界のために、共に」
「立ち上がろう、そして輝こう」 | A・シャナヴァスカーン(インド) |

2024年
8月
916号
(78期2号)



8月 西日本区強調活動 戦略2032

100年後を見ずえて、YMIが掲げる「戦略2032」を理解し、スタートダッシュの10年を有意義なものにしましょう。
今西 宏樹 書記(京都トップス)

西宮ワイズメンズクラブ 8月第一例会

日 時：8月3日(土)14:30~16:30
※14:00~受付
場 所：ニューミュンヘン神戸大使館(三宮)
会 費：6,000円
ドライバ：小野、山口

六甲部7クラブ合同 納涼懇親会

HAPPY BIRTHDAY / AUGUST
18日 清水規裕メン

今月の聖句

“これは私が良いと観察したことである。神が与えた数日の命の間、人が食べ、飲み、太陽の下で労苦する労働に満足を見出すことは適切であり、これが彼らの運命である。”

伝道者の書 5:18
石井恭子選

7月出席状況 (在籍会員数 20名)

第一例会 (12金)	第二例会 (26金)
メン 15名	メン 12名
メネット 0名	メネット 0名
ゲスト 0名	ゲスト 0名
MU 2名	計 12名
合計 17名	出席率 85.0%

ファンド

	7月	累計
ニコニコ	¥3,000	¥3,000
BF	¥4,100	¥4,100

会長 濱崎 進一	直前会長 浅野 純一	副会長(次期会長)	副会長 足立 康幸
書記 浅野 純一, 山口 吉郎	会計 濱 浩一, 重村 仁	監事 阪根 新, 丸山 悦治	担当主事 森川 俊介
[六甲部] 部長 小野 勅紘	書記 濱 浩一	会計 山本 常雄	

会長メッセージ

会長 濱崎 進一

7月6日(土)に六甲部第1回評議会が神戸 YMCA にて開催されました。部長、各事業主査ならびに各クラブ会長の活動方針、前年度会計・今期予算の審議・承認がされました。今年度は西宮クラブより部長並びにキャビネットを輩出し、最初の評議会であり、西宮クラブから7名のメンバーが出席し、進行も問題もなくかつ時間も短縮され会を早く終えました。(写真を5頁に掲載)



7月12日(金)に西宮 YMCA にて西宮クラブの第1例会が開催され、浅野前会長よりの引継ぎ式があり、新たにクラブ活動を無事スタートが出来ました。皆様に感謝申し上げます。

8月例会は、六甲部7クラブ納涼合同親睦会が8月3日(土)ニューミュンヘン神戸大使館にて開催されます。今期は例会を楽しく、充実な会にすることを活動方針の1つに掲げています。他クラブメンバーとの出会い・親睦を図り、参加されるメンバーは納涼合同例会を充分楽しんでください。

濱崎新会長の宣誓、会長バッジの交換と進み、全員の拍手をもって無事終了。



濱崎会長から、主な役員の紹介の後、「今年度は、メンバーの協力のもと、例えば、ドライバーの方々のいろいろな企画を大事にし、西宮ワイズのいきいきとした活動を推進、継続していきたい」と所信表明があった。



続いて、浜崎前会計から、23-24年度の決算報告があり、阪根監査役から、監査の結果、適正に処理されている旨の報告があり、承認された。

7月キックオフ例会報告

阪根 新

と き: 2024年7月12日(金) 19:00~20:30

ところ: 西宮 YMCA3 階会議室

ひ と: 浅野、足立、岩田、小野、重村、濱、浜崎、広瀬、藤原、万本、森川、山口、山本、岡田、阪根(15名)

ドライバー: 岡田メン(司会)、阪根(記録)

今期最初の7月例会、キックオフ例会は、浅野前会長の開会点鐘に始まり、ワイズソング、小野メンの聖句朗読。

続いて、小野メンの司式により会長引き継ぎ式が厳かにとり行われた。すべての行動に「愛」を持ち、いろいろなことに「興味」を示し、常に「イニシアチブ」を発揮、「労をいとわず」前向きに取り組む。ワイズメンクラブの会長の心得を胸に秘め、心強い

YMCA ニュース

担当主事 森川 俊介

その後、重村会計から、1人退会、会員19人、主事1人、特別メネット1人の24-25年度の予算案が提示された。特記事項として、西日本大会の準備金貸付について、6月の第2例会で承認されたことが報告され、原案通り承認された。

今月の誕生日は、岩田、濱崎メネット、藤原メンの3人。



ワイズニュースでは、8月の山口ドライバーから、8月第1例会を、8月3日(土)14時30分、ニューミュンヘン神戸大使館の六甲部7クラブ合同納涼懇親会を充当すること。岡田メンから玉ねぎファンドの報告と協力の感謝。及び、小野メンから、第23回六甲部会を、計画通り、11月2日(土)ホテルヒューイット甲子園で、玉岡かおる氏(作家、兵庫県出身、神戸女学院卒、著書には当日販売予定の、賀川豊彦の妻、ハルの遥かなる旅路「春いちばん」等多数)の講演、草笛コーラスの合唱等を実施することが決定。諸物価高騰の折、参加費も少々高く設定せざるを得ないが、協力をお願いするとの報告があった。



森川担当主事のYMCAニュース、濱崎新会長の閉会点鐘で閉会。

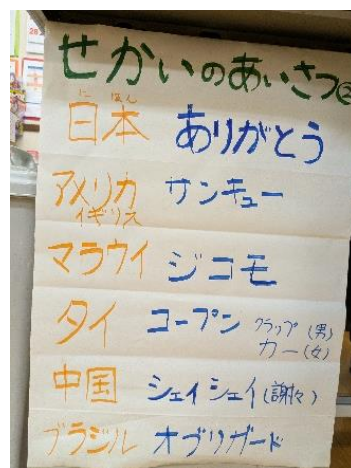
なお今例会は、藤原メンの食前の感謝の後、弁当を賞味した。

(記録阪根)

今年もまた猛暑という言葉どおりの暑い夏となりました。西宮YMCAに関わる子どもたちも1か月以上の夏休みが始まり、それぞれの夏を楽しんでいるようです。育成センターの子どもたちは、センターで過ごす時間も増えて、自分の好きなことにじっくりと取り組んでいます。

さて、用海育成センターでは最近、いろいろな国の言葉が行き交っています。きっかけは『はじめての国旗えほん』を読んで興味を持った子どもたちのやりとりからひろがっていきました。「〇〇って国を知っている?」「〇〇ってこんにちにはってことらしい」といった話が広がり、英語だけでなく、中国語、タイ語、チェワ語(マラウイ)など、さまざまな言語の「おはよう」や「ありがとう」を書いて貼ってみました。すると、子どもたちは次々と覚え、日常生活で使うようになりました。

ある日、1年生のある子が自宅で国旗といろいろな国の「こんにちは」を調べて書いてきてくれました。それを見た他の子どもたちは、世界の人々の顔を想像して描き、みんなで素敵なポスターを作りました。ふとしたきっかけから子どもたちの興味が広がり、楽しむ姿が見られました。



今後の予定

こどもカーニバル

日程：10月26日(土)9:30~12:30

場所：西宮YMCA・西宮YMCA保育園

旅するてふてふ・アサギマダラ

藤原 俊夫

阪神間には毎年9月末から10月にかけて、旅する蝶で知られた「アサギマダラ」が見られる場所が幾つかあります。神戸では摩耶山天上寺が有名で、お寺さんも積極的にPRしておられ、飛来最盛期にはHPに何匹来たかと公開し、大勢の人々がお参りされます。

今回はこの蝶についての話題をお届けいたします。

まず「旅」ですが、この蝶は春先東南アジアなどから北上して日本列島に飛来し、世代交代(一代は4~5ヶ月)を繰り返しながら北上、北海道まで達したら南下して東南アジアや台湾に戻ります。その行程は長い個体で2000kmとなるところから「旅する蝶」と言われているのです。それなら阪神間でも往復2回会えそうなものですが、北上するときに見る機会は少なく、私は秋の復路でしか会ったことがありません。また、もし春先と秋の2回会えたとしても、同じ世代の蝶に会えるとは限りません。

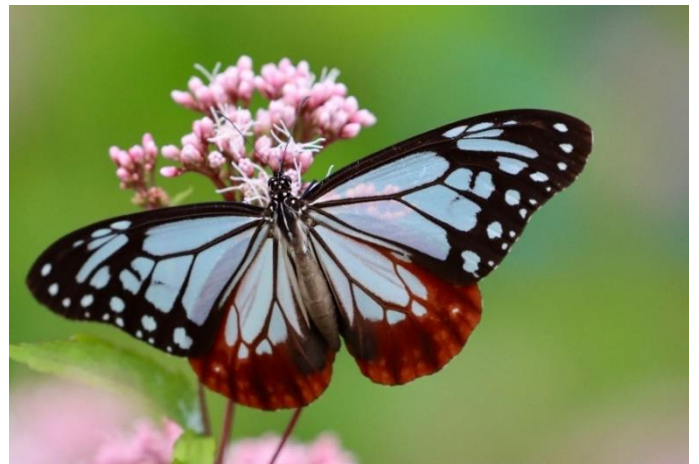
次は名前です・・・「アサギ」とは浅葱色=薄い水色に近い色、から来ています。この蝶の翅には鱗粉が少ない部分があり、ほぼ透明な薄水色で、翅の向こうが見えます。この「アサギ」はさだまさしの名曲「精霊流し」で「あなたの愛した母さんの今夜の着物はアサギ色」にあるように昔から着物の色としてよく知られていました。「マダラ」は字の通り「マダラ模様」で、翅の色(黒、茶&浅葱)から名付けられたのでしょうか。

最後に、なぜ摩耶山天上寺に集まるのかをお話します。この蝶は秋の七草の一つ「フジバカマ」が好物で、彼らを呼ぶために積極的に栽培されているからなのです。何百もの蝶がフジバカマの群落の周りを飛び回る姿は「天上の楽園」を彷彿とさせる情景といっても良いのではないのでしょうか？

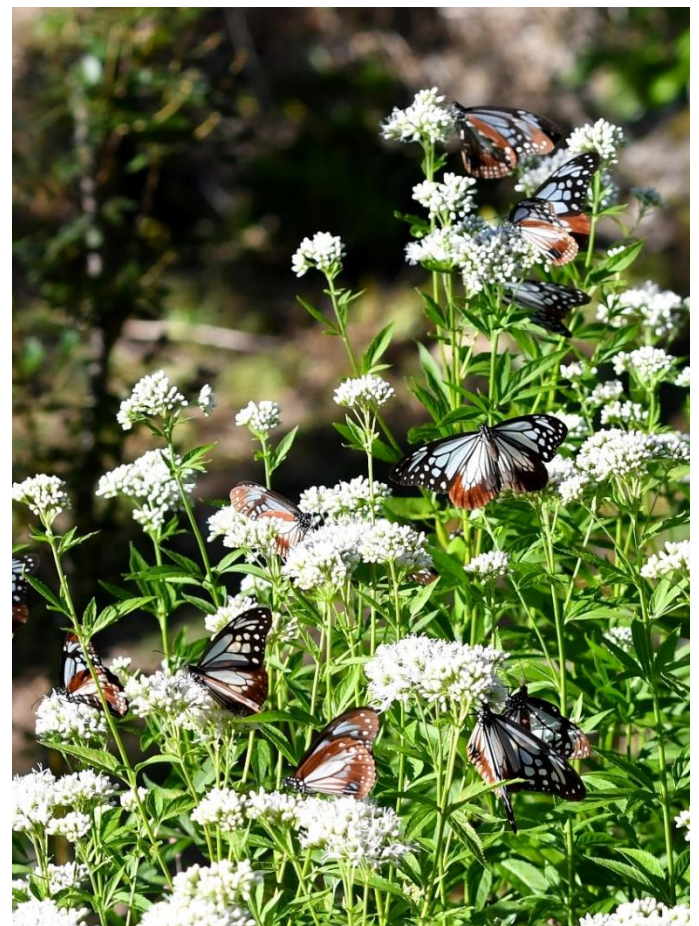
1980年代以降、全国各地でこの蝶の足跡を調査する体制が整い、捕捉した蝶の翅の透明な浅葱色部分にマーカーで「日付・場所・捕獲者」を記入後、

放し、それを別の場所で捕獲した人がその情報を連絡しあうことで、どれくらいの日数でどれくらいの距離を移動したかが判るようになってきました。この蝶はアゲハチョウ位の比較的大きな蝶ですが、フワフワとゆるやかに飛ぶので捕獲しやすいのもそれを助けているようです。ただ、私のような写真が撮りたい者にとってはマーキングされた蝶は絵になりにくいので、そんなに沢山捕まえても、とぼやきたくなる現場もあります。

*翅の向こうが見えます。



*天上の楽園



六甲部第一回評議会

7月6日(土) 14:00-17:00 神戸 YMCA チャペル



ワイズニュース [今後の予定]

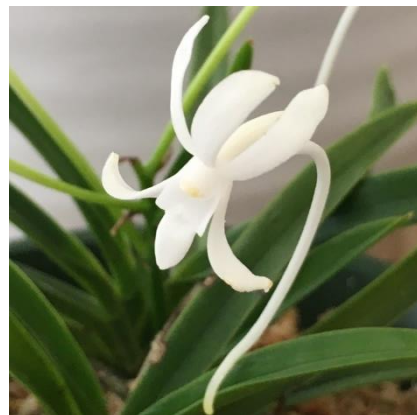
- 8月3日(土) 14:30-16:30 六甲部合同納涼例会
ニューmunハン神戸大使館 6千円
- 8月8日(木)-11日(日) 国際大会 タイ・チャンマイ
- 8月23日(金) 19:00~ 第二例会
- 8月31日(土) 16:00~ 西中国部部会 1.3万円
岩国半月庵 錦川清流鶴飼船
- 9月8日(日) 11:00-15:30 ホテルニューオウミ
申込締切 8/18 登録費 1.2万円



編集後記

ブリテン委員 山口 吉郎

★体温を越える猛暑が続きげんなり ★さらにパリオリンピックの熱気が加わりヒートアップ★ 気温が37℃になると、やかましかったセミが鳴き止み、うるさい蚊も飛ばなくなります。彼らも辛いのですね★ 今月初めの六甲部の合同納涼懇親会、月末には錦帯橋と鶴飼と花火の西中国部部会。どちらも暑さを吹き飛ばして楽しめそうです★



フウラン

